病院により

第18号

平成27年3月1日発行

病院の理念

- 1. 患者本位の医療を行います。
- 2. 良質な医療を行います。
- 3. 行政サービスという自覚を持った医療を行います。

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号

TEL: 0544-27-3151 FAX: 0544-23-7232 e-mail:h-kanri@city.fujinomiya.shizuoka.jp http://fujinomiya.cococala.net/html/index.html

富士宮市立病院のロゴが決定しました









富士宮市立病院では、4月1日のホームページリニューアルに向けて、現在作業を進めています。ホームページ更新にあわせ、このたび病院版さくやちゃんのロゴと、各医療職の白衣を着たさくやちゃんが完成しました。

今後は、リニューアル後のホームページだけでなく、 病院掲示物などにも登場するようになりますので、ご期 待ください。

富士宮市医学生・看護学生修学資金貸与者の募集



富士宮市立病院では、医師・看護師・助産師の確保を図り、地域医療の充実に資するために、医学生・看護学生として修学中の者で、卒業後市立病院の医師・看護師・助産師として勤務しようとする方に対して、修学資金を貸与します。平成27年度に医師・看護師・助産師を養成する専門学校・短期大学・大学・大学院で修学されている方が対象です。卒業後、直ちに富士宮市立病院に勤めていただき、貸与期間と同じ期間勤務されると修学資金の返還を全額免除します。

医 学 生:月額 25 万円 3 名程度 看護学生:月額 6 万円 5 名程度

申込〆切は4月10日(金)当日消印有効。申請者は4月19(日)に市立病院内で面接を行い決定します。応募に関してご不明な点がありましたら、富士宮市立病院事務部病院管理課までお問い合わせください。 なお提出書類一式は、ホームページからダウンロードしていただくか、病院管理課にありますので、市立病院へお越しいただく、もしくは、郵送(切手等を添付した封筒)でお申し出ください。

目次

〇富士宮市立病院のロゴが決定しました 〇富士宮市医学生·看護学生修学資金貸与者の募集

〇臨時職員を募集します 〇災害医療地域図上訓練 〇お知らせ

臨時職員の募集します

4月1日より勤務する臨時職員を募集します。履歴書に写真添付の上、病院管理課へ送付ください。

看護助手(病棟勤務)車椅子等による患者搬送・シーツ交換・機器の搬送・食事や排泄介助等療養上の

世話など。日給7,080円(年間賞与60日) 週5日(土日祝日含む)7時

00 分~18 時 30 分の間の 7 時間 45 分勤務

看護助手(中材勤務)手術機材等の器具洗浄・滅菌業務。日給7,080円(年間賞与60日)月〜金曜

日8時30分~17時15分勤務(月1回土曜日に2時間程度勤務あり)

保育士 市立病院院内保育所での保育業務。日給7,230円(年間賞与60日)週5日7

時30分~18時15分の間の7時間45分勤務(日曜祝日休み)

災害医療地域図上訓練・・・・・・



1月19日(月)に、災害医療地域連携図上訓練を行いました。この訓練は、当院をはじめ、医師会・富士脳障害研究所付属病院・富士宮市・消防本部・富士宮警察署・社会福祉法人錦心会・福祉介護センターにしき・イオンモール富士宮・浅間区・常磐区・田中区などが参加しました。「南海トラフ巨大地震が冬季夕方に事前予告無しに発生。建物被害として、全壊消失棟数 4,000 棟、半壊棟数 8,400 棟。人的被害として、死者 40人、重傷者 200人、軽症者 1,100人」を想定し、市内における被害想定の確認、市立病院の被害想定の確認、各組織が直面する被害想定の発表、傷病者に対する

初動体制の確認、各組織が抱える問題点についての検討が行われました。災害が発生した場合、初動体制から地域で起きた問題は、地域で対応していかなければなりません。各地区・施設の代表者が集まることによって、各施設で行っている災害対策の情報を共有し、それぞれの役割分担や、抱えている問題点、災害医療連携のあり方について等、幅広く話し合われました。

富士宮市は過去に震度 6 強の地震を経験しています。2011 年 3 月 15 日午後 10 時 31 分に発生した静岡県東部地震では、午後 10 時 45 分、市立病院内に対策本部を設置し、午後 11 時 15 分にエントランスホールにてトリアージを開始しました。職員は午後 11 時には、約 100 名が登院し、最終的には 220 名(全職員の5 1 %)が登院しました。地震による死者と重傷者はでなかったため、患者さん対応における大きな混乱は見られなかったものの、平時からの防災訓練、地域や行政、病院間の連携・交流の必要性を再確認した事例でした。今後においても、定期的に訓練を実施し、いざというとき即座に対応できるよう、災害対応力を向上させていきたいと考えています。

お知らせ

●次回、市民健康講座の開催について

第79回「放射線治療の基本と実際について」 開催日:平成27年3月13日(金)

講師:放射線科科長 鈴木一徳 先生

※場所は南棟4階会議室、時間は18:30~20:00です